

流域全体

■治水対策

- ◇流域全体や支川を見通した計画づくりを。(11)
- ◇洪水・水害が不安。対策を施して防止すべき。(5)
- ◇流域の保水能力を高めるべき。(2)
- ◇河床の立体的利用などによる放水路や支川との流量調節で洪水を防げないか。(2)

■自然環境・生態系

- ◇メダカ、ホタル、チョウ、カワセミや野菊などの動植物を守り、より棲みやすい環境に。

■水質

- ◇工業廃水による汚染が心配。対策を講じてほしい。
- ◇生活排水による汚染が心配。対策を講じてほしい。

■利水

- ◇庄内川水系全体で水融通し、親水性を高められると良い。

■河川敷利用

- ◇障害者と健常者の区別なく利用しやすい河川敷にすべき。(3)
- ◇整備した場合でも整備しない場合でも、各々に適した利用方法がある。適切な河川敷利用の方法を考えるべき。
- ◇川沿いで安全に憩い、散策したい。

■河川敷へのアクセス

- ◇河川敷に下りにくい。安全かつ気軽に河川敷に下りられることが良い。

■堤防道路

- ◇車で安全に走れない堤防道路の区間がある。対策を講じるべき。

下流域

■治水対策

- ◇洪水・水害が不安。対策を施して、防止すべき。(2)

■水質

- ◇水が汚い。きれいな水になると良い。
- ◇泳げるくらいきれいな川にしたい。

■河川敷利用

- ◇江戸川のように整備してほしい。

■河川敷へのアクセス

- ◇河川敷に気軽に行きたいが、アクセスしにくい。防災用の道路を歩行者通路にしてほしい。

■河川敷のゴミ

- ◇ゴミの流れていない美しい川に。

中流域

■治水対策

- ◇流域の保水能力を高めるべき。(2)
- ◇治水を一番に考えるべき。

■河川敷のゴミ

- ◇河川敷や堤防に草木が生い茂り、ゴミが溜まりやすく見た目も良くない。対策を講じるべき。

■堤防道路

- ◇車で安全に走れない堤防道路の区間がある。対策を講じるべき。

上流域

■治水対策

- ◇流域の保水能力を高めるべき。
- ◇上中流域から下流域への流出増を抑えるべき。

■自然環境・生態系

- ◇上流部の自然を保全することが大切。(4)
- ◇魚が棲息しやすい川に。(2)
- ◇メダカ、ホタル、チョウ、カワセミや野菊などの動植物を守り、より棲みやすい環境に。

■水質

- ◇水がきれいになって嬉しい。この水のきれいさを保つことが重要。(3)
- ◇生活排水による汚染が心配。対策を講じてほしい。
- ◇化学物質の流入による汚染が心配。対策を講じてほしい。
- ◇窯業系の白濁水を流さないように。
- ◇水が汚い。きれいな水になると良い。
- ◇泳げるくらいきれいな川にしたい。

■河川敷利用

- ◇河川敷で安全に遊べる場所があると良い。
- ◇河川を生かした、花火大会などのイベントが楽しみ。

■水辺利用

- ◇子供や大人が安全に泳いだり、魚とりをしたり、川遊びができるように。(3)

■河川敷のゴミ

- ◇河川敷や堤防道路の周辺がゴミできたない。対策を講じるべき。(2)

上中流域

■治水対策

- ◇上中流域から下流域への流出増を抑えるべき。

■水質

- ◇生活排水による汚染が心配。対策を講じてほしい。
- ◇工場排水による汚染が心配。対策を講じてほしい。

すすめ方について

■計画・事業・管理のすすめ方や体制

- ◇計画や事業に関するプロセス、進捗状況及びその内容を逐次きちんと示すべき。(9)

●3年前の水害で被害を受け、その後の工事の内容などがみんなに伝わっていないと思う。【新川と庄内川の間の地区】

●激特事業の後の安全性について情報提供してほしい。【水分橋緑地、新川中橋】

●ビオトープが既に計画されているのはおかしいのではないか。【高貝用水堰】

- ◇一部の専門家だけでなく、いろいろな人から意見を聴いて、整備に反映させるべき。(3)

●地元組織や自治体を通して意見を言える場もある。

●特に直接利害関係者への対応をしっかりしてほしい。

- ◇事業の内容が決まる前に意見を聴いて欲しい。(2)

- ◇行政自らが地元に出向いて市民と意見交換を行う車座集会のような取り組みはよい。

- ◇自分の住む地域でも懇談の機会を設けて欲しい。(2)

- ◇地元の人が行政と市民の会議を取り仕切ると良い。
- ◇行政と市民の会議のスケジュールを明確にして進めほしい。

- ◇意見が計画にどのように反映されるのか知りたい。

- ◇行政頼みではなく、市民が自発的、主体的に活躍できる環境を用意すべき。(5)

- ◇担当者が変わっても話が通じるよう、窓口の継続性を担保して欲しい。

- ◇地域と行政が協働で川づくりが行える仕組みをつくるべき。

- ◇効率的、合理的に無駄が無いように工事を進めるべき。(20)

●5年ほど前に堤防を整備したにも関わらず、今の工事のためにまたコンクリートをはがしている。【一色大橋～大当郎橋】

●下流の危険な場所から先に工事を進めるべき。

●護岸を土で覆っているが、大雨で流れてしまっている。それを何度も繰り返しているが、無駄ではないか。【県立病院～国長橋、笠原川】

●蛇行した区間を真っ直ぐに整備していく方が、長い目で見れば効率が良いのではないか。

- ◇自然環境の破壊について、法的に補償などを行う制度が導入できないか。(3)

- ◇最近のデータを踏まえて、雨量や降り方を再検討したらどうか

- ◇状況の変化にあわせて計画や工事を見直しすることも必要。(3)

●堤防の嵩上げで既存家屋が庄内川の配水管を使えなくなり、反対している。

●神領、堀之内の保留地は環境が悪いため売れないので、買い戻しが必要な状況になっている。

- ◇早く成果をあげるように進めるべき(3)

●堤防道路は便利だが工期が長すぎるので早く完成させてほしい。【南陽大橋】

●一色大橋の工事を早く完成してほしい。

- ◇行政間の連携をうまくとり、支川についても考慮して計画を進めてほしい。(2)

- ◇市民と行政の信頼関係を成立させることが重要。(2)

- ◇理論だけでなく、実験などをして実態に即した対策を検討すべき。

- ◇水防活動を維持することが大切。

- ◇廃棄物処理の管理が不安。

- ◇新河川法の趣旨を生かして、既存の枠組みにとらわれない体制で計画の検討や管理をすべき。

■河川の現況等に関する情報提供

- ◇治水城危険箇所、浸水想定範囲、台風時の水位、洪水や水害対策に関する情報をもっと知らせるべき。(14)

●宅地化が進むことによるリスクをもっと知らせるべき。

●東海豪雨の時に、適切な場所に対策ができなかつた。

●洗堰付近は人が住むには危険なので、行政がきちんと情報提供をするべき。

●昔からの地名には治水上危険なことが分かるので、地名を変えないでほしい。

●危険時に分かりやすい合図があると良い。【ふれあい橋】

●いつでも水位をチェックできるような工夫があると良い。

●ハザードマップがあると良い。【春日井市】

- ◇川の流量等に関する情報を隨時提供してほしい。(3)

●水深の変動が分かるような観測所があるか知りたい【かかる公園】

●どのくらいの雨が降ると危険なのか教えてほしい。

- ◇堤防道路についての情報を教えてほしい。(5)

●今後、堤防道路はどうにしていくのか。

●堤防道路の交通量を教えてほしい。